

時事の話題

景況について

昨年下半年から、大企業製造業、特にハイテク関連企業等を中心に受注・生産の持ち直しの動きが見られており、これに牽引されるかたちで、緩やかながらも、マクロ的には自律回復の兆しが見えはじめている。一方、石油・素材価格の値上げ、ギリシアの財政問題の広がりなどで、先行き懸念の材料も残っている。

京都の上場企業の決算発表からは、明暗が分かれたという印象を持つ。新興国の外需と、政策効果により誘発された内需を巧みに取り込んでいることが、好調な企業の共通点として挙げられ、外需依存型の企業と内需依存型の企業の業績格差が広がってきているのが特長である。また、各社ともコスト削減にかなりの努力をされたように見受けられる。

今後懸念する材料として、デフレの長期化が挙げられる。また、政権は施策決定までのスピード感が不足しており、未来を築く総合戦略を持たず、あらゆる課題が山積している状況である。このままでは日本の国際競争力急落に歯止めがかからない。本格的な自律回復のためには、内需主導の成長、経済のパイの拡大で雇用を増やし、家計を支える産業力を高める必要がある。そのための早急な経済対策、地に足のついた中長期的な国家の成長シナリオを明確に描いていただきたい。

京都商工会議所の動き

次期3号議員の選任について

記者配布資料

11月の本所の役員・議員改選に向けて、今後、150人の議員を選任していくことになる。先程の常議員会において、次期3号議員22名を決定したので報告する。

それ以外の議員選任については、12部会に割り当てられる2号議員52名が7月に決定し、最後に10月に行われる議員選挙で1号議員76名が決定する。

今年度の事業計画に掲げた、ニュー京商ビジョン3カ年目の事業を着実に推進し、10月までの任期を精一杯務めていきたい。

海外視察団の派遣について

記者配布資料

7月には観光産業特別委員会が、MICE先進都市であるシンガポールと香港に視察団を派遣し、コンベンション施設や誘致専門機関などとの懇談を行う。同委員会では、京都観光の10年後に向けての構造転換に関する最終提言をとりまとめるため、MICEによる観光振興のほか、3つの専門委員会を設け、学識経験者や観光関連事業者などと議論を深めている。今回の視察の成果についても、最終提言に盛り込みたい。

国際交流特別委員会は、10月に上海万博で実施する京都ウィーク開催に併せて、上海と古くから港湾都市として発達してきた寧波を訪問する。中国のスピーディかつダイナミックな経済発展を見聞し、生産および消費市場としての中国の可能性やアジアの成長ダイナミズムを京都の内需拡大につなげるためのビジネスチャンスを探りたい。

京都経済4団体共同事業の実施について

記者配布資料

7月28日に「地球温暖化対策と企業経営を考える講演会」を開催することとなった。前・東京大学総長で、三菱総合研究所の理事長である小宮山宏さんを講師にお迎えし、今後わが国が目指すべき、低炭素社会とこれからの企業経営について、講演いただく予定としている。ぜひとも多くの方にお越しいただきたい。

時事の話題

JR 京都駅周辺の交通対策について

JR 京都駅周辺には、イオンモール京都やヨドバシカメラが相次いで開業することになっている。街の新たな賑わいができることに、大変期待している。

その一方で、車の流入による渋滞などが想定される。京都駅周辺は、土日を中心に、バス、タクシー、自家用車が入り乱れ、これまでから機能麻痺を起こし、日常生活にも大きな影響を与えている。

京都市では、「京都駅南口駅前広場のリニューアル計画」を検討されているが、本所の地域開発・都市整備委員会において、京都市からの説明を受けながら議論しており、今後も継続して、京都市と意見交換を重ねていくこととなっている。

重要なことは、南口・北口を個別に論じるのではなく、京都駅を中心としたエリアを一体的に捉えて、全体の交通マネジメントにしっかりと取り組むことである。本所としても関心のあるテーマであり、私としてもこうした公の場を通じて、意見・提言申し上げたい。

記者からの質問事項

京都駅周辺の交通対策については、協議する枠組みが必要という認識か？

交通混雑の解消に向けて、エリア内の施設の関係者、京都市、京都府警を含めて、どのように交通マネジメントを行うのか、検討・調整いただきたいというのが発言の趣旨。どのような協議機関・枠組みになるかについては、今のところアイデアを持ち合わせていない。

京都経済4団体の共同事業の進ちょく状況についての評価は？

共同事業については、始まったばかりなので、進ちょく状況を語るには時期尚早。これから実績を上げていきたい。

4団体の中にはトップが交代した団体もあるが、経済団体の再編について新しい動きはあるか？

基本的には今までの路線を引き継ぎ、各テーマについて、できるところから連携していく。

関西3空港問題について、国交省の成長戦略では、伊丹・関西の経営統合の方向性が示されたが、京都経済界としてどのように捉えているか？

関西が国際拠点空港として再生するよう明記されたことは歓迎したい。しかし、関西と伊丹の経営統合や神戸空港の位置付けなど、まだまだ調整すべき課題は多く残されているという印象だ。京都としては、それぞれの空港が、最大限利活用され、関西全体の航空需要の押し上げにつながることを望ましいと考えている。

しかし、30年、50年という長期的な視野に立てば、関西のハブ空港化によるトランジットとしての利便性を考えると、伊丹空港の廃港の方向も正しい。その場合には、高速道路や鉄道など、京都と関西のアクセスのより一層の改善を望みたい。

いずれにせよ、地元の意向も様々であり、京都としては伊丹があることは歓迎すべきことだと思うが、京都だけの事情で意見を申し上げることは適切ではないと思う。

中国人の個人観光ビザの発給要件が緩和されることについて、どのように捉えているか。

中国からの観光客の京都への訪問を心から歓迎したい。中国人の好みに対応した宿泊施設やレストラン・料亭など、多くの選択肢を用意する必要がある。

以上

次期3号議員

(社名五十音順)

オムロン株式会社

関西電力株式会社京都支店

京セラ株式会社

株式会社京都銀行

株式会社京都新聞社

京都青果合同株式会社

株式会社京都西川

京阪電気鉄道株式会社

月桂冠株式会社

株式会社島津製作所

宝ホールディングス株式会社

株式会社トーセ

西日本旅客鉄道株式会社京都支社

株式会社藤井大丸

日本新薬株式会社

日本電産株式会社

任天堂株式会社

株式会社フクナガ

株式会社堀場製作所

村田機械株式会社

ローム株式会社

株式会社ワコールホールディングス

(以上定数22人)

京都商工会議所

M I C E 先進都市視察団

～ シンガポール・香港～

平成22年 7月6日(木)～10日(土)



MICEによる京都の観光振興は、昨年、京都商工会議所観光産業特別委員会でまとめた「10年後の京都観光」の中で取り上げ、また、このたび、京都市の「未来・観光振興計画～2010+5」においても、京都の観光産業における構造の質を高める上でたいへん重要な課題となっています。

このほど、京都商工会議所観光産業特別委員会では、京都のMICE戦略の検討に資するため、MICEの先進都市であるシンガポールと香港へ視察団を派遣し、コンベンション施設や海外ビジネスサポート機関を視察いたします。

ご多用のところ誠に恐縮ですが、是非ご参加いただきますようお願い申し上げます。

視察期間	平成22年 7月6日(火)～10日(土)
視 察 先	シンガポール 香港
視 察 団	団長 南 隆明(京都商工会議所観光産業特別委員長)
募集人員	10名～20名
申込締切日	6月4日(金)
主 催	京都商工会議所(主管:京都商工会議所観光産業特別委員会)

【お問合せ・お申込先】 京都商工会議所 産業振興部 神保 出雲井
〒604-0862 京都市中京区烏丸通夷川上ル
TEL.075-212-6442 FAX.075-255-0428

拡大するアジアマーケットの中で、シンガポールは、MICEの受入環境整備において、その存在感を格段に見せ付けています。東京23区とほぼ同じ面積の国ながら、特に国際会議誘致では世界NO.1の実績を誇っています。

また、香港は、経済発展の著しい中国のMICE需要も視野に入れつつMICEと関連付けた海外ビジネス進出への組織的サポート体制も整え、一昨年には、誘致専門組織も設立しMICEに力を入れています。

本視察団では、MICE先進都市である各都市の主要施設を視察するとともに、MICE戦略を推進する関係機関との懇談を行います。

視察先 （下記の中から視察先を調整中）

【シンガポール】

- ・シンガポール政府観光局
シンガポールのMICE戦略ならびにMICE施設についてヒアリング。
- ・シンガポール・エキスポ
シンガポール最大のエキシビション専用施設。1999年3月オープン。
大展示場60,000㎡（無柱）、屋外展示場15,000㎡ほか19の会議場がある。
- ・シンガポール・インターナショナル・コンベンション・センター（STCC）
サンテック・シティにある国際会議場。シンガポール最大のショッピングモールやマリナー施設と一体となった複合コンベンション施設。大会議場12,000㎡（無柱）、展示場12,000㎡、このほか会議室25、講堂などがある。
- ・マリナー・ベイ（一部開業）
MICEイベント会場のほか、ホテル、ラスベガススタイルのカジノ、劇場、美術館・博物館など一総合エンターテインメントリゾート施設。
- ・セントサ島（カジノ・レジャー施設）

【香港】

- ・香港貿易発展局
香港の中小企業の支援や海外企業による香港での活動を支援する。日本のJETROに相当する業務を担当。
- ・ミーティング・アンド・エクゼビション・香港（MKHK）
2009年11月に設立。香港へのMICEの誘致をはかる専門機関。
- ・香港コンベンション&エキシビション・センター（HKCEC）
香港最大規模のコンベンション施設。香港の中国返還セレモニーの舞台となったところ。
19,890㎡を筆頭に多目的ホールや会議室など計89,000㎡の展示スペースを有する。
- ・アジアワールド・エキスポ
2005年にオープンした展示会・イベント施設。13,500席を誇る多目的屋内会場「アジアワールド・アリーナ」、5,000名の着席ビュッフェが可能な「アジアワールド・サミット」など、最新テクノロジーを駆使した10の展示・イベントホールで、計70,000㎡を有する。

シンガポール・香港視察スケジュール

出発日 2010年 7月 6日(火)

帰着日 2010年 7月10日(土)

現地日時	地名	交通機関	内容	食事
7 / 6 (火) 10:05 13:00 14:15 18:00	関西空港 発 香港 着 香港 発 シンガポール 着	C X 503 C X 735 専用車	空路、香港乗り継ぎシンガポールへ シンガポール到着後、ホテルへ 宿泊：スイスホテルスタンフォード	昼：機内 夕
7 / 7 (水)	シンガポール	専用車	午前 シンガポール政府観光局 午後 シンガポールエキスポ インターナショナルコンベンションセンター 宿泊：スイスホテルスタンフォード	朝 昼 夜
7 / 8 (木) 16:05 20:00	シンガポール シンガポール 発 香港 着	C X 734 専用車	午前 セントサ島、MICE 施設見学 空路、香港へ 到着後、ホテルへ 宿泊：ルネッサンスハーバービュー	朝 昼 夜
7 / 9 (金)	香港	専用車	午前 香港貿易発展局 午後 MKHK HKCEC 宿泊：ルネッサンスハーバービュー	朝 昼 夜
7 / 10 (土) 16:20 21:05	香港 発 関西空港 着	C X 502	午前 アジアワールドエキスポ 空路、関西空港へ 到着後、解散	朝 昼 夕：機内

交通機関のCXは、キャセイ・パシフィック航空

現地事情等により、やむを得ず視察先、フライト、ホテル等を変更する場合がありますので、お含み下さい。



京都商工会議所 国際交流特別委員会

「上海万博視察団」のご案内

2010年10月16日(土)～10月20日(水)



国際博覧会としては過去最大の246カ国・機関が参加し、入場者も過去最多の7千万人が予想される上海万博が開幕しました。10月には日本館などにおいて「京都ウィーク」を開催し、伝統産業や先端技術、観光・文化など京都がもつ奥深い魅力を上海から世界に向けて発信します。

本視察では、上海万博京都ウィークに併せて、世界の金融市場である上海と古くから港湾都市として発達してきた寧波を訪問し、現在の中国のスピーディかつダイナミックな経済発展を直接見聞するとともに、生産及び消費市場としての中国の可能性やアジアの成長ダイナミズムを京都の内需拡大につなげるためのビジネスチャンスを探ります。

是非、この機会に多くの皆さま方にご参加下さいますようご案内申し上げます。

実施概要

1. 日程 2010年10月16日(土)～10月20日(水)
4泊5日(日程表ご参照)
2. 内容 (予定)
 - ・上海万博「京都ウィーク」オープニング参加
 - ・上海万博視察
(優先入場可能パビリオンについては調整中)
 - ・京都ビジネスフェア in 上海
 - ・上海国際省エネ保護パークまたは上海知力産業園視察
 - ・中国進出京都企業の視察・懇談
ワタベウェディング(上海)、工進(寧波)
 - ・現地アパレル企業(寧波)視察・懇談
 - ・オプションツアーとして世界自然遺産「九寨溝・黄龍」をご案内
3. 参加費用 (予定)

基本料金(エコノミークラス・2名1室利用)おひとり様	175,000円
1人部屋利用追加料金	35,000円
ビジネスクラス利用追加料金(関空-上海間)	110,000円

詳細、オプションツアー代金は旅行条件要旨をご覧ください
4. 主管 京都商工会議所 国際交流特別委員会
5. 視察団
団長 福永 晃三(京都商工会議所 常議員・国際交流特別委員会委員長)
副団長 齋藤 茂(京都商工会議所 常議員・国際交流特別委員会副委員長)
団員 30名程度を募集
6. 申込締切 2010年7月15日(木)
7. 備考 懇談会・現地視察の際には、通訳、添乗員が同行いたします。



お問い合わせ・申し込み先

京都商工会議所 産業振興部(担当:外池、才寺)

〒604-0862 京都市中京区烏丸通夷川上ル

TEL 075-212-6450 FAX 075-255-0428 E-Mail kokusai@kyo.or.jp

日 程 表

< 2010.5.20 現在 >

日次	月日(曜)	地 名	現地時刻	交通機関	予 定 (宿泊地)	食 事
1	10月16日 (土)	関西空港発 浦東空港着	10:25 11:55 午 後	JL793 (予定) 専用バス	空路、上海へ 着後、上海市内へ 上海万博自由視察 「京都ウィーク」オープニングイベント参加 または上海万博自由視察 ＜上海花園飯店 泊＞	昼：機内 夕：
2	10月17日 (日)	上 海	終 日	専用バス	上海万博自由視察 ＜上海花園飯店 泊＞	朝：ホテル 昼：- 夕：-
3	10月18日 (月)	上 海	終 日 午 前 午 後	専用バス	<商談会コース> 商談会参加(上海花園飯店内) <視察コース> 華徳培婚礼用品(上海)有限公司視察・懇談 上海国際省エネ環境保護パーク または 上海知力産業園視察 ＜上海花園飯店 泊＞ 世界自然遺産「九寨溝・黄龍」への オプションツアーもご用意しています (10/18～10/21)	朝：ホテル 昼： 夕：
4	10月19日 (火)	寧 波	終 日	専用バス	アパレル系企業視察・懇談 工進利天ポンプ(寧波)有限公司視察・懇談 市内視察 ＜上海花園飯店 泊＞	朝：ホテル 昼： 夕：
5	10月20日 (水)	浦東空港発 関西空港着	13:25 16:35	JL794 (予定) 専用バス	空港へ向かいます 空路、帰国の途へ	朝：ホテル 昼：-

< オプションツアーのご案内 > 全食事付

- 10月18日(月) 上海浦東空港発(17:30) MU5403 成都空港着(20:30)
 - 10月19日(火) 成都空港発(8:55) MU5869 九寨溝空港着(9:40) 世界自然遺産「九寨溝」観光
 - 10月20日(水) 世界自然遺産「黄龍」視察
 - 10月21日(木) 九寨溝空港発(8:40) CA4253 上海浦東空港着(11:05)
 - 上海浦東空港発(13:25) JL894 関西国際空港着(16:35)
- 上海 - 九寨溝の直行便は未定であり、成都経由となる場合があります。
利用予定ホテル：シェラトン成都・インターコンチネンタルホテル九寨溝

日程表に記載の行程、懇談会、視察などについては、全て予定です。

航空スケジュールは2010年4月のスケジュールを基にしております。2010年10月は変更になる可能性があります。また、交通機関の都合により出発到着時刻の変更が生ずることがあります。

利用航空会社表記：日本航空(JL)・中国東方航空(MU)・中国国際航空(CA)

食事表記(朝：朝食、昼：昼食、夕：夕食、機内：機内食、-：各自)

ホテル変更の場合は同等クラスのホテルをご用意いたします。

京都経済4団体共同事業 「地球温暖化対策と企業経営を考える講演会」について

〔開催趣旨〕

CO₂を増やしながら成長してきた時代から、CO₂を減らしながら成長を実現していく時代への転換が求められるなか、これからは、自然と共生して、資源を循環させて一定の豊かさを持続できる社会や経済の新たな価値観や枠組みを構築していくことが必要とされてきている。

また政府においては、温室効果ガスを2020年に1990年比25%削減の方針を掲げるなど、これからの企業経営は、環境対策なくして持続的な発展が難しい状況になってきている。

こうしたなか、京都の経済4団体では、「経済4団体のあり方検討会」を通して、この地球温暖化対策は経済界として積極的に取り組むべき重要な課題であるとの認識にたち、これからの企業経営のあり方をオール京都で考えることで、京都企業が率先してCO₂削減に取り組む機運を醸成することを目的に、今回初めて4団体共同による事業を実施する。

〔主催団体〕

京都商工会議所 京都経営者協会 (社)京都経済同友会 (社)京都工業会

〔開催概要〕

日 時：平成22年7月28日(水) 午後3時～同5時

場 所：京都ホテルオークラ 暁雲の間

次 第

開会挨拶 京都商工会議所 会頭 立石義雄

講 演

「日本が目指すべき低炭素社会とこれからの企業経営」

三菱総合研究所 理事長 小宮山 宏 氏

《略歴》

1944年生まれ。1967年東京大学工学部化学工学科卒業。1972年同大学大学院工学系研究科化学工学専攻博士課程修了。工学博士。専門は化学システム工学、地球環境工学、知識の構造化。1988年東京大学工学部教授、2000年工学部長、大学院工学系研究科長、2003年副学長などを経て、2005年4月総長に就任。2009年3月に総長退任後、同年4月に三菱総合研究所理事長、東京大学総長顧問に就任。著書「地球持続の技術」「課題先進国』日本」、「Vision 2050:Roadmap for a Sustainable Earth」ほか多数

閉会挨拶

定 員：300名

参加費：無 料

〔本件問合せ先〕 本所 産業振興部 まちづくり推進担当 TEL：075-212-6432

以上

京都経済4団体 共同事業 地球温暖化対策と企業経営を考える講演会

CO₂を増やしながらか成長してきた時代から、CO₂を減らしながらか成長を実現していく時代への転換が求められている。こうしたなか、京都の経済4団体では、「経済4団体のあり方検討会」を通して、この地球温暖化対策は経済界として積極的に取り組むべき重要な課題であるとの認識にたち、これからの企業経営のあり方をオール京都で考えることで、京都企業が率先してCO₂削減に取り組む機運を醸成することを目的に、環境と今後の経営に関する講演会を実施いたします。

開会挨拶 京都商工会議所 会頭 立石 義雄

テーマ 『日本が目指すべき低炭素社会と
これからの企業経営』

講師 三菱総合研究所 理事長



小宮山 宏 (こみやま ひろし) 氏

1944年生まれ。1967年東京大学工学部化学工学科卒業。1972年同大学大学院工学系研究科化学工学専攻博士課程修了。工学博士。専門は化学システム工学、地球環境工学、知識の構造化。1988年東京大学工学部教授、2000年工学部長、大学院工学系研究科長、2003年副学長などを経て、2005年4月総長に就任。2009年3月に総長退任後、同年4月に三菱総合研究所理事長、東京大学総長顧問に就任。著書「地球持続の技術」「課題先進国」日本、「Vision 2050: Roadmap for a Sustainable Earth」ほか多数。

日時 平成22年7月28日(水) 15:00～17:00

場所 京都ホテルオークラ 暁雲の間(4階)
〔中京区河原町御池 地下鉄東西線「京都市役所前」駅下車3番出口から直結〕

定員 先着300名(参加費無料) 定員を超えてからお申込み頂いた場合は、ご連絡申し上げます。

主催 京都商工会議所 京都経営者協会 (社)京都経済同友会 (社)京都工業会

申込 下記の申込書にご記入の上、ファクシミリ、メールまたは郵送でお申し込みください。HPからもお申込みいただけます。参加証は発行しませんので、直接お越し下さい。

お問合先 京都商工会議所 産業振興部 まちづくり推進担当(山浦・荻野)
〒604-0862 中京区烏丸通夷川上ル TEL: 075-212-6443
URL: <http://www.kyo.or.jp/kyoto/> E-mail: shinkou@kyo.or.jp

FAX: 075-255-0428 京都商工会議所 産業振興部 山浦宛
「地球温暖化対策と企業経営を考える講演会」(7月28日) 参加申込書

貴社名: _____

参加者貴名: _____ ご役職: _____

参加者貴名: _____ ご役職: _____

TEL: _____ FAX: _____

記載頂いた個人情報は、本講演会の実施運営のために利用するほか、主催者各種事業の情報提供に利用することがあります。省エネに取り組み、地球温暖化防止活動に資するため、適正冷房を実施しておりますので、軽装にてご出席下さいませようお願い申し上げます。